

いしがみ  
石神町会 町会便り

第 52 号

平成 30 年 12 月 発行

## 平成 31 年 石神町会 新年会のご案内

会長 豊田 勝良

平成 31 年石神町会の新年会が開催されます。多数の会員の皆様のご出席をお待ちしております。会員同士の親睦を図り、暮らしやすい町になることを願っています。折角の機会ですので、お気軽にご参加ください。

### 記

- 開催日時： 平成 31 年 1 月 20 日（日） 12 時～16 時
- 開催場所： 石神井庁舎 5 階 第 1 、 2 、 3 会議室
- 会 費： 町会会員 2,000 円  
会員以外 4,000 円
- 余 興： 落語 出演者 春風亭一蔵師
- 申込期限： 平成 30 年 12 月 26 日（水）

会費は前納です。所属支部長か班長に 12 月 26 日までにお申込下さい。  
支部長は参加希望者名を総務に連絡し入金して下さい。



## 第 3 回 地域交流祭り

11 月 11 日、防災会と文化部が中心となって、みんなの広場に於いて第 3 回地域交流祭りを開催しました。参加者は 300 人を超えるました。第一部は防災訓練として、石神井消防署石神井公園出張所の支援のもと、消火器による消火訓練、竹と毛布を用いた簡易担架の取扱い、新聞紙を使った簡易食器の作り方、軽可搬ポンプの放水訓練を行いました。アルファー米（簡易食器を使用）とすいとん汁の昼食の後、第二部の交流祭りを行いました。玉入れとパン食い競争に参加者全員とても盛り上がりました。そのほか初めての試みで、敬老会の輪投げやフリーマーケットも多くの方が楽しんでいました。



## 各部のお知らせ

### 青少年育成部

### 光和小学校応援団祭のお知らせ

光和小学校では校庭や体育館等の一般開放が行われており、開放に携わる役員やP.T.A等が応援団の組織を作り、毎年2月第一日曜日に応援団祭を行っています。

今回の催しについてお知らせします。

#### 記

日 時：平成31年2月3日（日） 10時～14時（受付：9時45分より）

場 所：光和小学校 ●図書館（人形劇）

●校庭（ダンボール迷路・キックターゲット 悪天候時は中止）

●体育館（大縄跳び・輪投げ・剣道・テコンド・フォークダンス・ビーチバレー）

石神町会での餅配布は11：20～13：30

### 防災会

### 年末の夜警を行います

12月26、27、28日の3日間夜警を行います。

26、27日は20時、28日は18時に開始します。

えーる北東隣の石神井ハイツ集会所にお集まりください。

植原 猛夫 TEL：5936-5254



### リサイクル部

### 平成30年度集団回収予定表

	古紙・衣類等	金 属	自 転 車	廃 油
1月	19日（土）	—	—	12日（土）
2月	2日（土）・16日（土）	18日（月）	18日（月）	9日（土）
3月	2日（土）・16日（土）	—	—	9日（土）
収集場所	指定のステーション	指定のステーション	本橋宅(8-18-34)	気楽な家(8-42-4)
			高橋宅(3-17-6)	豊田米店(6-15-13)

●月曜日は区の回収日です。町会外の方のための回収です。

●町会の集団回収に出していただきますと、区から活動費として1kg当たり6円頂けます。

●町会の活動費として利用できますのでご協力お願いします。

リサイクル部 渡邊 桂子

TEL：5393-1023

毎年好評の認知症勉強会を、10月18日(木)に石神井庁舎で行いました。今年は、認知症に加えて、後半の30分で高齢者の住まいについても勉強しました。参加者は17名でした。

石神井地域包括支援センターの牧島センター長のご挨拶の後、同センターのキャラバンメイトの榎原かるさんを講師に迎え、認知症の正しい理解と上手なお付き合いについて勉強しました。テキストとして「認知症を学び地域で支えよう」という標準教材(30頁)が提供されました。

また、“ニンプロ”では参加者全員が小グループに分かれて、同センターの職員を世話役に認知症の方との上手なお付き合いについて意見交換しました。

その結果、この勉強会を通じて同センターの職員と顔なじみになることもできました。石神井地域包括支援センターは、昨年まで高齢者相談センターといっていましたが、高齢者に関するどのような問題でも相談にのってくれますので、何かお困りの時には先ず相談してみてください。

\*\*\*\*\*

### 「学べる旅」から

第13支部 道駄陽子

「日本列島が揺れている」。その危機感を否めない自然災害が跡を絶たない中、この夏の猛暑から一変した涼感を誘う9月11日、「石神町会」の有志38名の楽しいバス旅行が始まりました。

車窓から移り行く風景は既に小さな秋を謳い、気楽な家からの饅頭と熱いお茶に「もう帰ってもいいかな(笑)」と思わせるうちに、竹芝から「東京港クルーズ」へ・・・。2020年に向けての東京港を38名がゆったりと座れる大きな楕円のテーブル席に座り、レインボーブリッジを潜り青海まで‘20年に向けて大きく変貌を遂げる現在を視察しました。



お台場で美味しい昼食をいただきながら、葛西臨海水族館。遠い日の未だ何色にも染められない幼い頃を髪髪(彷彿)とさせ、この日の「あッ旨そう」と小魚の泳ぐ姿に沿う思ったには私だけ??だったのでしょうか。

今回の旅は「学べる旅」で収穫が大きく、次に訪ねた東京都庁では、一般人の入れない領域に潜入させて頂き、天井の高い会議場の議員席に着座し、宛ら石神町会会議場と化し、(若かったら夢じゃない!?)議長席にまで及び、これから議会への見方が変わることは確かですね。



今後の課題—この大きな地球に縁ありて同じ町内に住む皆様とお会いして、お名前さえも分からぬまま散会したことを憂えています。自然災害の非常時にも周りの人たちを知っていることはきっと役に立つことでしょう。皆々様の健やかなる日々を祈り報告を終わります。

## 地域情報



「ういんぐ」は障害のある人たちやその家族が地域で孤立せず、安心して生活が送れるように一緒に考え、サポートするところです。先日の防災訓練等、町会のイベントに積極的に参加させて頂いており、日頃よりお世話になっております。

「ういんぐ」では介護についての悩みや思いを話す場として「介護者のつどい」を定期的に開催しています。少しゆるやかな雰囲気で、地域の方や施設の職員などと一緒に懇談してみませんか。会場は、石神井公園ボート池前の「みんなのカフェ」です。初めての方もぜひご参加ください。

日時: 2019年 2月14日(木)午後2:00~4:00  
場所: みんなのカフェ「すまいるVIVIFY」(石神井公園ボート池前)  
参加費: 100円 ※次回は4月を予定しています。



※みんなのカフェ「すまいる・VIVIFY(ヴィヴィファイ)」は、地域のみんなが生き生きと笑顔で暮らせることを願い、少しでもつなぐきっかけになればという思いがある場所(ばしょ)です。どなたでもご利用できます。

石神井障害者地域生活支援センターういんぐ  
(石神井保健相談所内 1階)  
FAX 3997-2182 担当:出口・岩崎

\*\*\*\*\*

<広報部より>

皆様の投稿をお待ちしています。  
右記までご連絡ください。  
または、気楽な家までお持ちください。  
次号は3月を予定しています。

発行者: 豊田 勝良  
担当部署: 広報部  
担当者: 前原 尚生  
ファックス: 03-3904-7896